



次世代放送に最適化した864台のLED投光器が美しい映像表現に貢献し、スタジアムのエンターテインメント性を高める

味の素スタジアム

4K・8K放送に最適化した照明で 新しいエンターテインメント体験を

美しい天然芝のフィールドと多彩なイベントが行われる人工芝フィールドが特徴の味の素スタジアム。約5万人の観客が収容でき、サッカーやラグビー、陸上競技のほか、コンサートなど多目的に利用されている。2019年11月、今後、開催が予定される国際大会の照明性能要件に対応するため、照明設備の全面改修が行われた。4K・8K放送に最適化した映像を届けるため、LED投光器「スタジアムビーム」(HID2000形相当)を864台設置。カメラ中継に重要な鉛直面照度にもこだわり、たとえばサッカーでは均斉度

(最小/最大) 0.7以上を達成、あらゆる方向からの撮影に対応する。平均演色評価数Ra90、演色評価数R980の光は鮮明で臨場感のある映像表現に貢献。DMX信号制御にも対応した照明調光方式を採用し、エンターテインメント性を高めた華やかな演出を可能にしている。また、LED配光設計技術により、各競技エリアを照射するサッカーやラグビーの国際大会のパターン、トラックエリアを含む競技場全体を体を照らす陸上競技パターンなど、競技に合わせた照明パターンの切り替えも可能となっている。照明施設のリニューアルによって、スタジアムというライブエンターテインメント空間に新しい価値を加えていく。



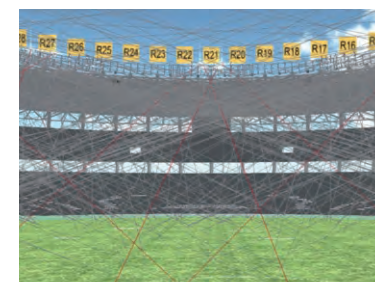
味の素スタジアム

■ 第1期改修工事

所在地／東京都調布市西町
 事業主／東京都財務局
 設計・監理／株式会社日本設計
 建築工事／西武・協栄建設共同企業体
 電気工事／きんでん・住友・岸野建設共同企業体
 設備竣工／2019年6月



競技に合わせた照明パターンの切り替えが可能。LEDならではの瞬時点灯や0～100%のシームレスな連続調光も実現



VRを使った独自のシミュレーションによりアスリート目線でグレアを低減。競技しやすい環境を創出



鉛直面照度にもこだわりあらゆる方向からのカメラ中継に対応

4K6K放送に対応し鮮明で臨場感ある映像表現に貢献
 (左) 平均演色評価数Ra:80 (右) 平均演色評価数Ra:90

主な納入設備

- LED投光器 (HID2000形相当)
- 観客席LED照明
- 非常照明
- タッチ式ムービングライト操作卓
- 演出制御システム